

あすなる

令和4年4月20日
中津川市立川上小学校
学校だより 4月号

主体性と自己肯定感。今年度もよろしく願いたします。

校長 中山 英三

入学式の中で

4月8日(金)の入学式では、新1年生6名を全校で迎え入れました。児童代表の吉村大誠さんは、式の中で新1年生にこんなことを伝えました。『もし何かわからないことがあれば、遠慮せず、ぼくたちに



聞いてください。川上小学校はやさしくて親切な子ばかりだから、何も心配いりません。ぼくたちといっしょに、毎日楽しくすごしましょう。』

集団登校の様子

4月11日(月)からは、新1年生も一緒に集団登下校が始まりました。この日の登校の様子は、実に微笑ましいものでした。大誠さんの言葉通り、2年生から6年生までの児童が、1年生に対していろいろと親切な声をかけているのです。「(学校に)着いたよ。疲れた?」「ここに並んでね」「健康チェックカードを出そうか」「靴箱ここだよ」などなど。中には、1年生のランドセルを代わりに持って現れた子までいました。

令和4年度川上小学校児童の目指す姿

さて、川上小学校では「目指す児童の姿」として、次の文言をスローガンに掲げます。

仲間や環境に主体的に働きかけ、自己肯定感を豊かに感じられる子の育成
～ふるさと川上を愛し、ふるさと川上に生きる子～

そのため、4月7日(木)の始業式で、私は、次の三つを大切にしようと語りました。

- ①「ありがとう」を大切に、仲間のよさを積極的に見つけよう。
- ②「自分から」行動しよう。
- ③自分で自分を褒める何かを、必ず一つは見つけて下校しよう。

4月11日(月)の登校時だけでも、②の姿(=主体的な姿)と③の姿(=自己肯定感につなげられそうな姿)を多く発見できた気がしました。嬉しい発見でした。

さあ、令和4年度がスタートしました。令和4年度が児童たちにとって有意義なものとなるようお願いしつつ、私たちは地域や保護者の皆様との協働の中で教育活動を進めてまいります。今年度も本校の教育活動にご理解・協力を賜りますよう、よろしく願いたします。

※今年度もホームページで学校の様子を紹介していきます。ぜひともご確認ください。

https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/soshikikarasagasu/school/kawaue_ps/index.html